

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2016 年度第 1 回（通算第 38 回）理事会 議事録

1. 開催日時：2016（平成 28）年 7 月 24 日（日）10：58～15：25（12:36～13:20 休憩）
2. 場 所：「加瀬の貸会議室」 2階 第2会議室（横浜市港北区新横浜 3-19-11 加瀬ビル 88）
3. 審議事項及び資料

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
第2号議案（専権等の報告）2015年度第6回業務執行報告（総務系）
第3号議案（専権等の報告）2015年度第6回業務執行報告（事業系）
第4号議案（専権等の報告）2016年度第1回業務執行報告（総務系）
第5号議案（専権等の報告）2016年度第1回業務執行報告（事業系）
第6号議案（専権等の報告）事業の後援及び協賛に関する承認について（報告）
第7号議案（専権等の報告）30周年記念事業にかかる会員への広報
第8号議案（決議）新規事業協力依頼に対する専権発効の件
第9号議案（決議）新入会者の承認について
第10号議案（決議）2015年度決算の承認について
第11号議案（決議）2016年度予算計画の承認について
第12号議案（決議）定款の変更について
第13号議案（決議）総会における議事に付すべき事項の変更について
第14号議案（決議）事業報告（案）及び事業計画（案）の確認について
第15号議案（決議）協力 SIG との覚書締結
第16号議案（決議）支部の区割り、及び各規定整備（継続）
第17号議案（決議）災害対策委員会の支援事業計画案及び事業企画案
第18号議案（決議）学会名鑑への掲載情報更新について
第19号議案（決議）協会誌の J-stage（総合電子ジャーナルプラットフォーム）登録について
4. 理事総数 14名
出席理事数 13名

会長（代表理事）	繁成剛
理事	石濱裕規、岩崎満男、沖川悦三、金井謙介、剣持悟、杉本昌子、高原光恵、中村俊哉、水澤二郎、宮野秀樹、山形茂生、吉田泰三
監事	赤澤康史
事務局	深野栄子
欠席理事・監事	畠中規・相川孝訓
5. 議事の経過の概要及び議決の結果
 - (1) 定款第49条に基づき、議長となる会長の繁成剛が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。
 - (2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の吉田泰三と沖川悦三の2名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について
事務局担当の沖川理事より、2015年度第8回（通算第37回）理事会以降に専権事項とした6月20日～

7月15日の計4名（正会員4名（今年度当初））の入会が報告され追認で承認された。
承認12、非承認0（会長除く）

第2号議案（専権等の報告）2015年度第6回業務執行報告（総務系）

総務統括担当の水澤理事より、各業務執行理事の業務執行状況（2016年6月19日～6月30日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 総務統括／規則選挙担当

- 定款変更に関する法的根拠等の最終確認を行った。

■ 理事会・総会担当

- 2015年度第7回（通算第36回）理事会議事録の取りまとめを行った。
- 2016年度社員総会資料の取りまとめを行った。

■ 財務担当

- 財務管理体制について再度検討しながら、財務管理を遂行した。通常の帳簿確認のほか、2015年度会計決算資料の作成ならびに2016年度会計予算の作成業務を行った。

■ 副会長／事務局担当

- 決算処理に向け、会計計上について会計士さんからの助言提案に従って毎月の会計処理を行った。
- 後援・協賛依頼への承認回答を行った。※後援1件（継続）への回答送付1件
- 展示会出展における広報活動：第15回高知ふくしま機器展（バリアフリーフェスティバル2016）において広報活動を行った。
- ホームページの運営：会員サービスの一環とし、迅速に情報を掲載した。

■ 広報・涉外担当

- メールニュース会員登録変更（1件）

第3号議案（専権等の報告）2015年度第6回業務執行報告（事業系）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況（前回理事会（2016年6月19日）から2015年度末（2016年6月30日）まで）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ カンファレンス担当

- 第31回リハ工学カンファレンス開催準備：アクセス・障害者の高知観光のための現地調査、高知県観光コンベンション協会・交通事業者への協力依頼、高知福祉機器展での広報と実行委員会との打ち合わせ
- 第32回リハ工学カンファレンス開催準備：打ち合わせ会議の開催（i-CREATE2016側との調整）

■ コンテスト担当

- 福祉機器コンテスト選考委員1名を任命（桂律也氏）
- 表彰式に関する調整

■ 協会誌担当

- 協会誌編集作業：Vol. 31 No. 3 に関する原稿執筆依頼と情報交換、「お知らせ」原稿依頼、vol. 31 No. 4 の特集テーマを再協議
- 次回編集委員会をビデオ会議とする協議
- 規定期日を過ぎた再投稿論文の対応協議：新規投稿扱いとして再依頼
- 協会誌の電子化の検討：現編集委員へのアンケート調査、バックナンバーの整理と保管状況の確認、電子化作業への着手

■ 分科会・委員会担当

- 支部設置方針の見直し並びに規定整備
- SIGとの協力関係及び活動支援：事業調整会議での意見調整
- 災害対策委員会（仮称）の設置と日本財団の助成金交付決定

■ 企画担当

- ・ 高知福祉機器展への出展協力
- ・ 30周年記念式典：カンファレンス担当(交流会)及び会場(土佐御苑)との調整、案内状発送に係る準備
- 国際担当
 - ・ iCREATEe2016 へ理事派遣を検討
 - ・ リハ工学カンファレンス(高知)の国際セッション等の企画について検討
- 事業統括
 - ・ 展示会出展と調整：HCR 出展社ワークショップ、高知福祉機器展
 - ・ 各担当理事からの相談対応と事業間調整

第4号議案（専権等の報告）2016年度第1回業務執行報告（総務系）

総務統括担当の水澤理事より、各業務執行理事の業務執行状況（2016年7月1日～7月23日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

- 総務統括／規則選挙担当
 - ・ 総務系理事に対して、理事会・総会担当理事からの指示の元、7/15〆切として業務執行報告書の提出を求めた（2016年7月1日～2016年7月23日分）。
- 理事会・総会担当
 - ・ 2015年度第8回（通算第37回）理事会議事録の取りまとめを行った。
 - ・ 2016年度社員総会資料の修正及び取りまとめを行った。
- 財務担当
 - ・ 財務管理体制について再度検討しながら、財務管理を遂行した。
 - ・ 2015年度決算書及び2016予算案を作成した。
- 副会長／事務局担当
 - ・ 2015年度決算処理を行い、法人統合後の問題点等について改善方法を検討した。
 - ・ 後援・協賛依頼への承認回答を行った。※後援3件（継続）、協賛1件（継続）、他新規後援依頼への回答送付1件
 - ・ メールニュースの配信：メールニュースを配信し、会員に情報提供を行った。※7月2件
 - ・ ホームページの運営：会員サービスの一環とし、迅速に情報を掲載した。
 - ・ 大規模災害時の協会の対応のひとつとして、大規模災害リハビリテーション支援関連団体協議会への加盟について検討した。
- 広報・涉外担当
 - ・ メールニュース配信希望者新規登録（2件）
 - ・ メール配信（2件）
 - ・ 新規後援事業の承認（1件）

第5号議案（専権等の報告）2016年度第1回業務執行報告（事業系）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況 2016年7月1日から本理事会前日（2016年7月23日）が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

- カンファレンス担当
 - ・ 第31回リハ工学カンファレンス in こうち準備：抄録約110件（取下げ10件）、事前参加申込125件、公開講座申込37名、記念式典申込98名（同伴者、企業出展者、高知スタッフ含む）、SIG基礎セミナー講師委嘱状発送済み
 - ・ 第32回リハ工学カンファレンス開催打ち合わせと委嘱状発送準備
 - ・ 第33回リハ工学カンファレンス開催候補地及び実行委員候補者等の検討
- コンテスト担当
 - ・ 第一次選考会の開催@横浜（7/9） 機器開発部門10件
 - ・ HCR2016における表彰式に関する調整と申込

■ 協会誌担当

- ・ 協会誌編集：Vol. 31 No. 3 のテーマ決定と原稿執筆依頼・情報交換、vol. 31 No. 4 特集テーマ決定「重度障害者のコミュニケーション機器 一変遷する技術と支援」（仮題）
- ・ ビデオ会議による編集委員会開催に関する協議：10月試験的実施に向けて高知カンファレンスにて編集委員間で技術的検討を行い準備を進めることとした。
- ・ 投稿論文等が減少傾向にあり、協会誌の学術的意義に係る活性化協議開始：過去の審議内容の確認と今後の審議に向け、準備を進めた。
- ・ 協会誌バックナンバーの再整理：指定文献引用書式に対応した再整理と電子ラボラトリー提供機関へ登録申込照会を行った。

■ 分科会・委員会担当

- ・ 法人外6SIG（協力SIG）との覚書締結準備
- ・ 支部設置方針の見直し並びに規定整備
- ・ 災害対策委員会の活動：「災害対策委員会支援事業計画案」を策定

■ 企画担当

- ・ HCR2016出展社プレゼンテーション1の企画と申込：「電動車椅子で旅にでよう～電動車椅子で飛行機に乗るには」

- ・ 30周年記念式典準備：表彰者、協賛企業、会員向け案内の発送準備と調整等

■ 国際担当

- ・ iCREATEe2016 ～理事派遣を検討
- ・ リハ工学カンファレンス（高知）の国際セッション等の企画について検討

■ 事業統括

- ・ 事業系業務執行報告とりまとめ（6月19日～7月23日分）
- ・ HCR2016 出展社ワークショップ及びコンテスト表彰式の申込
- ・ 各担当理事からの相談対応

第6号議案（専権等の報告）事業の後援及び協賛に関する承認について（報告）

事務局担当の沖川理事より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼についての報告がされ追認で承認された。

- ・ 2016/06/30 後援 一般社団法人日本福祉のまちづくり学会さまより「日本福祉のまちづくり学会第19回全国大会」（2016/8/5～7）
 - ・ 2016/07/07 協賛 公益社団法人計測自動制御学会さまより「第17回SICEシステムインテグレーション部門講演会」（2016/12/15～17）
 - ・ 2016/07/12 後援 独立行政法人国高等専門学校機構熊本高等専門学校さまより「Japan AT フォーラム2016」（2016/9/10～11）
 - ・ 2016/07/13 後援 特定非営利活動法人 医療ネットワーク支援センターさまより「第4回ウェルフェアデザインコンテスト」（2016/9～2017/4）
- 承認 12、非承認 0 （会長除く）

第7号議案（専権等の報告）30周年記念事業にかかる会員への広報

企画担当の中村理事より、日本リハビリテーション工学協会が30周年を迎えるあたり、30周年記念事業とし、30周年記念式典をリハ工学カンファレンス in こうちの会期にあわせ、開催する予定であり、全会員・賛助会員に対し葉書による、30周年記念式典の広報を行い（予算については、本事業当初予算案の連絡通信費50,000円を充当）、会員への周知を図ったことが報告された。

第8号議案（決議）新規事業協力依頼に対する専権発効の件

広報・涉外担当の杉本理事より、新規の後援依頼「第32回日本義肢装具学会学術集会（主催：一般社

団法人日本義肢装具学会 期間：平成 28 年 10 月 15 日(土)～16 日(日) 会場：札幌コンベンションセンター 開催テーマ：義肢装具のフロンティア～夢の実現を目指して～ の承認について、先方より広告・告知のタイミングから早急に回答が欲しい旨、依頼があったため、専権にて意見伺い・事前承認を経て、承諾的回答を行った（意見伺い：6/28-7/1, 専権の発効 7/1）ことが報告され、審議の結果承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第9号議案（決議）新入会者の承認について

事務局統括担当の沖川理事より、2015 年度第 8 回（通算第 37 回）理事会以降のメーリングリストによる確認及び承認をおこなった者以降、今回の理事会までの入会者 2 名（2016 年度当初正会員 1 名※任意団体時代除名歴あり、2016 年度当初学生会員（更新）1 名）の入会について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第10号議案（決議）2015年度決算の承認について

財務担当の吉田理事より、総会報告事項（提出資料）として、会計事務所が定款第 60 条に従い作成した 2015 年度の決算報告書（貸借対照表、損益計算書、事業費・管理費）、試算表の提示と、監事より監査報告書の提示があり、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第11号議案（決議）2016年度予算計画の承認について

財務担当の吉田理事より、定款第 59 条に基づき 2016 年度の予算計画を策定し提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第12号議案（決議）定款の変更について

総務統括担当の水澤理事より、定款第 60 条の変更について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。なお、「定款の変更」は社員総会における決議事項にあたる（定款第 24 条第 1 項 6 号及び第 28 条第 2 項 3 号）ため、理事会決議後、「社員総会の議事に付すべき事項」として、2016 年度定時社員総会議案として扱うこととする（定款第 45 条第 1 項 1 号）。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第13号議案（決議）総会における議事に付すべき事項の変更について

総会・理事会担当の高原理事より、定款変更の追加に伴い、総会における議事を変更（追加）する必要があり、この変更点（追加）について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第14号議案（決議）事業報告（案）及び事業計画（案）の確認について

総会・理事会担当の高原理事より、昨年度末（2016. 6. 30）までに作成された事業報告（案）及び事業計画（案）をまとめた「総会資料（案）2016」及び「議決権行使書・委任状（案）」が提示され、事業報告及び事業計画について審議の結果、満場一致で承認された。なお、財務関連資料は別途、差し込む予定である。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第15号議案（決議）協力 SIG との覚書締結

分科会・専門委員会担当の岩崎理事より、当法人が企画・参画・運営する事業（講習会やコンテスト、協会誌の査読など）実施に際して、積極的に各 SIG の協力を仰ぎながら法人としての活動を活性化していくために、そのような協力関係を維持し、さまざまな運営規模及び運営方法である 6SIG（車いす SIG、SIG

姿勢保持、SIG 住まいづくり、移乗機器 SIG、コミュニケーション SIG、義肢装具 SIG、以上を協力 SIG と称す)の活動と協働するために、協力関係契約として覚書締結を行いたいと覚書が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第 16 号議案 (決議) 支部の区割り、及び各規定整備 (継続)

分科会・専門委員会担当の岩崎理事より、第 6 回理事会での審議及び支部 ML での意見を踏まえ支部の区割り及び各規定を定めたいと、支部区割り含む支部規程 (案)、支部内規 (案)、支部活動費要綱 (案)、が提示され、審議の結果、支部規程 (案)、支部区割りが満場一致で承認され、支部内規 (案)、支部活動費要綱 (案) は継続審議となった。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第 17 号議案 (決議) 災害対策委員会の支援事業計画案及び事業企画案

分科会・専門委員会担当の岩崎理事、災害対策委員会委員長の沖川理事より、日本財団の平成 28 年熊本地震災害に関わる支援活動助成第 7 回決定 (100 万円) にあたり、支援事業計画を策定した企画案が提案され、被災地への生活支援となる迅速な対応企画案が検討され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

第 18 号議案 (決議) 学会名鑑への掲載情報更新について

協会誌担当の石濱理事より、我が国における主要学術団体の各種データを収録・公開している学会名鑑 (<https://gakkai.jst.go.jp/gakkai/>) への当協会掲載情報の更新 (別紙資料) につき、今後の国際協力事業推進や協会誌電子化等との関連を鑑み、変更届・更新等担当者 (理事/事務局) の明確化を定める必要があるとの報告があり、審議の結果、事務局で対応することとした。

第 19 号議案 (決議) 協会誌の J-stage (総合電子ジャーナルプラットフォーム) 登録について

協会誌担当の石濱理事より、協会誌の電子化にあたり、2006. Vol14 以降の投稿記事を公開対象とし、平成 29 年度登載希望での国立研究開発法人 科学技術振興機構運営の J-STAGE サービス利用を申し込み、登録することについて提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認 12、非承認 0 (会長除く)

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の 2016 (平成 28) 年度第 1 回 (通算第 38 回) 理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。(15 時 25 分)

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2016 年 7 月 24 日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成 28 年度第 1 回理事会

議長 繁成 剛

議事録署名人 吉田泰三

議事録署名人 沖川悦三